

令和8年度経営計画

【第2次*中期ビジョン】

新たな地域医療構想に対応していくため、かかりつけ医としての機能を発揮し、患者に身近な地域における医療・介護の水平的連携を進め、「地域完結型」の医療・介護を提供する。

※ 中期ビジョンの期間：令和7年度～令和9年度

【スローガン】

患者・利用者さま中心の医療・介護と、良質かつ適切な医療・介護を効率的に提供する

【重点目標】

- ① 患者（利用者）・家族の安心、安全及び信頼の向上
- ② 働きがいを実感できる組織づくり
- ③ 地元松川町を中心とする地域包括ケアシステムの構築
- ④ 医療と介護、また在宅支援や健診等、組織一体の経営健全化

【行動計画】

- ① 患者（利用者）の意思を尊重した安心・安全な医療・介護の提供
 - ・職員個々の接遇改善（接遇研修の実施、あいさつ運動への職員の参加促進等）
 - ・患者の安全確保に向けた取り組みの推進（老朽化した機器等の更新）
 - ・患者（利用者）のアメニティ改善（老朽化した建物等の改修）
 - ・患者（利用者）、家族の満足度調査結果への適切な対応
 - ・地域を守る災害医療に関する備えと知識の向上
- ② 医療人、組織人としての成長支援
 - ・職員満足度調査結果への適切な対応
 - ・役割・機能に見合った人材の確保（職員研修体制の充実・必要資格の取得支援）
 - ・組織として、職員の心理的安全性の向上を図る（ハラスメント発生防止、スタッフ間のコミュニケーション向上のための職員教育強化）
 - ・職員アメニティ改善のための建物改修実施
- ③ 地域への情報発信と連携
 - ・地域の医療機能、医療・介護ニーズを把握し、他の関連施設等と適切に連携する（特に関連施設等とは“顔の見える関係”を構築する）
 - ・地域への情報発信の更なる強化（HP、広報誌、出前講座、病院祭や病院見学会、その他の広報媒体の積極的活用）
 - ・自院の今後の在り方について、運営協議会や公開講座等を通じて住民の理解を深める
 - ・松川町（近隣自治体含む）の事業とのタイアップ（受託事業強化、災害訓練 等）

④ 安定的経営のための収益確保

- ・新入院患者の確保と入院機能の連携体制の強化（救急車、下り搬送の積極的受け入れ、上伊那南部診療圏におけるシェア拡大）
- ・介護医療院の経営基盤確立（各種加算の算定実績の増加、生産性向上含む、幹部職員の支援強化）
- ・健診事業（特定健診）の強化（顧客の広域化、リピーター率の向上）
- ・病院事業継続のための必要医師の確保（内科）
- ・医療 DX の推進（推進チームの発足等）
- ・診療報酬改定への適切な対応と全ての職員が制度を理解する
- ・新地域医療構想（2027 年～）への対応のための方針を決定する